

ボランティアだより

かすみがうら市

四季の里

第11号

平成28年3月2日

発行

発行 ————— かすみがうら市ボランティア連絡協議会

編集 ————— かすみがうら市ボランティア連絡協議会広報委員会

事務局 ————— かすみがうら市社会福祉協議会内 ☎029-898-2527

平成27年度研修会に参加して



カップヌードルミュージアムにて

← この写真の記事は2ページにあります。



研修に参加して

コスモス会 石澤 京子

今年の研修会は横浜方面へ、お天気にも恵まれ、各サークルから多くの方が参加して下さいました。インスタントラーメンの父と呼ばれた安藤百福の発明記念館「カップヌードルミュージアム」では、インスタントラーメンが三〇〇〇点を越える展示ブースがあり、ご当地ラーメン、世界各国で発売されている物が沢山ありました。

安藤百福が一九五八年に発明した「チキンラーメン」から始まり、今、一年間に全世界で約一〇〇〇億食が食べられているインスタントラーメン、日本では年間約八〇〇種類の新商品が発売されているそうです。一人の日本人の「クリエイティブな発想」と「最後まであきらめない執念」が作り出した事の偉大さに感動しました。

体験ブースもあり、オリジナルカップヌードルを作る体験も出来、その後、赤レンガ倉庫、中華街を散策して、参加した皆さんとお土産を買ったりして、無事帰路につきました。

ご尽力頂いた皆さんに感謝致します。

ありがとうございました。

子どもヘルパー事業に

参加して

こぶし会 佐久間 美津江



児童との交流風景①

下稻吉小学校六年生への子どもヘルパー事業が、六月に四日間行なわれました。

こぶし会は、交流で八名ずつ四クラスに参加し、下稻吉老人クラブの方と二人一組になり、四〜五名の児童との交流です。自己紹介をし、平成十五年生まれの子ども達が考えてくれたゲーム、トランプ、カルタ等真剣に戦いました。その後子ども達からの質問で、子どもの頃の話、昭和時代の生活等話し、私達も将来の夢や今の悩み等尋ねました。夢はパティシエ、看護師、野球選手、設計士、サッカー選手、盆栽花を作る人等あり、悩みは、朝早起きできない、友達付き合いが下手、算数が苦手、両親の事、祖父母との関係、兄弟との関係、自分の短所等様々でしたが、先輩として良く聴いてアドバイスをしました。

高齢者への生き方へのアドバイスを、子ども達からしてもらいました。一日のスケジュールを立てる、楽しい事を考えて実行する、おしゃれをする、笑顔を忘れない、野菜を食べる、野菜花作りをする、旅行をする、運動する、孫と遊ぶ、ずっと仕事をやる、朝起きる時「今日もやるぞ」と気合いを入れる等脱帽致しました。みんなはどんな年寄りになりたいかの質問



児童との交流風景②

に、健康で元気な年寄りに、かつこいい年寄り、いろいろな事に挑戦する心が若い年寄り、優しい年寄り等でました。
この事業に参加し、世代を越えた交流が、地域でも、老々介護を朗々介護にする事が出来るのではないかと、夢が生まれました。



七夕配食時の短冊作成

七夕配食

下大津ボランティア 小松崎 早苗

毎年、七夕配食を楽しみに待っているお年寄りが大勢いると思います。
お弁当を食べながら、皆の思いが書かれた短冊を読んでいる姿が浮びます。今回、下大津は、お赤飯といんげんのごま

あえの担当でした。諸先輩方の指導のもと、色良く、固さも丁度良いお赤飯が炊き上がりました。いんげんのごまあえも、おいしく出来上がりました。その他に、煮魚、福袋、きんぴら等定番の美味しいおかずをつめて、七夕配食のできあがりです。



もの作り講習会に参加して

美並地区ボランティア 原田 俊子
市の地域女性団体の主催で、九月十五日に、アメリカンパッチワークを行ないました。講師の石塚先生の御指導を受けて、皆さん一生懸命に取り組みました。「先生、ここはどうやるのですか…」に、先生も忙しかったでしょうね。終りに近づく、仕上って来た人もいました。
額に入れて出来上りです。仕上らなかつた人は、家に持ち帰り、後日、仕上げて、チャリティショーの会場に展示しました。皆さん、大変きれいに出来上りました。

チャリティショーに参加して

佐賀ボランティア 大橋 信子

十一月八日、女性団体代表者で行うチャリティショーに、私達も参加致しました。一寸寒くなり天候が心配でしたが、なんとか無事終ることが出来ました。

皆さん各種団体より声かけをいただき、出演者の方もお客様も、たくさんの方々に御協力いただき盛大に行われました。出し物も、毎年趣向を重ねて、皆さんに楽しんでいただけたと思います。

お手伝いの方々も、それは忙しい思いをしました。誰かの為に働ける事は幸なことだと思います。

おかげ様で、社会福祉協議会と青少年育成会に寄付させていただきました。これからも、微力ながらもボランティア活動に参加して行きたいと思えます。



サークル紹介

新治地区社協の配食サービス

あすなる会 飯沼 礼子



配食サービス利用者へお弁当配達

「あすなる会」は、現在八名で月の第三水曜日、東野寺集落センターにて弁当を

作る活動をしています。十二カ月のうち真夏の七月八月は休止して、十カ月の活動です。私共が弁当を作り、各地区の区長さん、民生委員さんが届けてくださいます。対象は、新治地区八十歳以上の独り住いの方で、現在八名です。

弁当の内容は季節のものを中心に、主食は炊き込みご飯、混ぜご飯など。主菜は肉か魚、副菜は和えもの、サラダ等。デザートも手作りして寒天を使ったもの。

弁当の掛け紙は、新治小学校の協力を得て児童が描いてくださり、配食サービスを受ける方にとっても、うれしい便りとなっていることでしょうか。

これからもボランティアを続けて、元気に活動していきたいです。



第十一回かすみがうら祭

ボランティア連絡協議会

会長 高崎 正

十一月三日の祭当日の早朝は、小雨がまだ降り続いており、祭の進行が心配でしたが、八時を過ぎお客様が集り始めた頃は、空も明るく陽も差し始め、日中は暖かい好天にめぐまれました。



かすみがうら祭出店の様子①



かすみがうら祭出店の様子②

例年、多くのお客様がお出掛けになりますが、今年は歌謡ショーが「はやぶさ」「水森かおり」さんの人気歌手であったためか一段の盛況の模様でした。

私達ボ連協は霞ヶ浦地区、千代田地区の二つのテントにおいて、会員の皆様よりご協力いただいた各種の品物（霞ヶ浦

地区は手作り弁当を含む）の販売を行ないました。毎年販売に当って下さる方々の販売技術の向上と熱心さで、両テントとも順調に販売が進み終了致しました。なお千代田テントにおいて、終了間際に九谷焼の陶器を、「外国の友人へお土産に」と買い求められたお客様のエピソードを付け加えさせていただきます。



みんなの広場

詩

時間

宮崎 瑞枝

痛みに 気づいて
 それがすぐに傷の痛みだったのだと
 わかるまで
 どれほどの時間がたっているのだろう
 だれかが言う
 時間は どの部分も 遅れている
 痛みがあつて
 自分の中を がらがらと かき回して
 みると
 そこに遅れて 傷を見つける
 病根そのものは 気づかれずに
 時間が経過していた
 そういうものなのだ
 起るべきにして 起こったのだ
 あるできごとの形が発生して
 痛みになるまで、傷
 失ったものは何か
 存在していたものは何か を知ろうと
 しても

時間は
どの部分も
遅れている



編集後記

毎年年度末にはボランティアだよりとして各サークル活動・感想・研修会やイベントの内容等原稿をお寄せ下さいましたサークルの皆様、ご協力ありがとうございました。又校正に始めから携わって頂いているNさんにはお世話になります。

この『四季の里』をお読み頂き、参考にされたり各サークルへの入会手引きになれば幸いです。

尚、昨年九月に常総市の豪雨災害（関東・東北豪雨災害）に募金や、希望者で現地にボランティア活動に参加致しました。悲惨な災害が起らぬよう心より祈る次第です。

広報委員一同

